

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 12 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | | 今後の看取りに関する事＝とても慎重に考えています。介護職は医療には弱い。研修を受けたとしても、いざとなったら動揺は隠せません。身内の死でさえ経験したことのない職員ばかりの為、今後の課題とします。病院へ運ぶ事が優先と思います。 | 現状、死を受け入れる体制はできていません。本来、医療行為もできない環境。Dr. が直ぐに駆けつけられる現状でもありませんので、その整備を施行していきます。 | 人の死を受け入れるためにどうするか？を考え、研修などにも参加していきたいと思えます。医療連携はできていても職員の心的問題は課題となりますので、心理的な研修も必要と思えます。 | 24ヶ月 |
| 2 | | 災害に関しては、今回の会議に出席された民生委員の方のご協力を受け、地域との訓練に参加できるよう配慮して下さるとの事。 | 27年度に入り訓練の時期を教えて頂き、参加する。 | 民生委員の方々との連携を今以上に密にする。 | 12ヶ月 |
| 3 | | 備蓄の問題 | 現在の備蓄では足りない為、経費の問題をクリアした上で、賞味期限の確認をしながら、確保します。 | 経費が出た上で、早急に購入して対応する。 | 1ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。